

上野の山発句の情報発信シリーズ 第15回

宇宙137億年の旅

みんなここからはじまった! その誕生と進化のナゾに大接近

2007年9月8日/土/ - 17日/祝/月/ 休館日/ 9月10日/月/

開館時間/9時-17時(金曜は20時まで) 入館は各閉館時間の30分前まで
入館料/通常入館料のみでご覧いただけます。一般・大学生:600円(団体300円)、高校生以下無料*団体は20名以上
主催/国立科学博物館、名古屋大学 ◎お問合せ/ハローダイヤル03-5777-8600 www.kahaku.go.jp/

国立科学博物館
[東京 上野公園]
1階展示室

FROM EARTH
UNIVERSE

SPACE TRAVEL
13.7 Gyr
NAGOYA UNIVERSITY 名古屋大学



REPORT

目次

- 01 目次
- 02 概要
- 03.04 イントロ・ごあいさつ
- 07.08 SECTION 1
- 09-12 SECTION 2
- 13.14 SECTION 3
- 15.16 SECTION 4B(物質)
- 17.18 SECTION 4S(生物)
- 19.20 SECTION 5
- 21.22 ミニシアター
- 23.24 実験・体験ステーション
- 25.26 特別講演会・サイエンスカフェ
- 27.28 デザインツール
- 29.30 STAFF

概要

名称	上野の山発 旬の情報発信シリーズ 第15回 宇宙137億年の旅
テーマ	みんなここからはじまった! その誕生と進化のナゾに大接近
開催期間	2007年9月8日(土)~17日(月・祝) [10日(月)休館日]
主催	国立科学博物館、名古屋大学
会場	国立科学博物館 日本館1階展示室 [東京・上野公園]
入場者数	15,765名



宇宙は大爆発「ビッグバン」によって137億年前に始まりました。

ものすごいスピードで膨張する宇宙の中に、たくさんの星と銀河が生まれたのです。

私たち人間も、じつは、小さな惑星「地球」に生まれた「星の子」です。

宇宙誕生から、地球上の不思議な物質と生き物の世界まで、

壮大な宇宙の旅に出発しましょう。

宇宙137億年の旅へようこそ

ごあいさつ

このたび、上野の山発句の情報発信シリーズの第15回目として、国立科学博物館と名古屋大学の共催により「宇宙137億年の旅 みんなここからはじまった! その誕生と進化のナゾに大接近」展を開催いたします。人類はその誕生以来、「宇宙はどうやってはじまったのか」「物質を構成する究極の素粒子とは何か」「星や銀河はどのようにして生まれたのか」といった疑問にさまざまな思いをめぐらせてきました。人類が今日のような高度な文明を築き上げた歴史の根底には、そうした疑問に答えるために重ねてきた膨大な思考や多くの発明と発見があったのです。そして現在、私たちは「宇宙はビッグバンにはじまり、137億年という想像もおよばないような長い時間を経て、今、この地球という惑星に生きている」という新たな宇宙観をもつにいたりました。

名古屋大学は、先端的な科学研究を進め、野依良治博士・赤崎勇博士らの著名な研究者を輩出してきました。今回は21世紀COEプログラム「宇宙と物質の起源：宇宙史の物理学的解説」(ORIUM)の研究成果を背景に、本展示を企画しました。ビッグバンによる宇宙誕生から、地球上の不思議な物質と生き物の世界まで、宇宙観測最前線を目の当たりにし、時空をこえた137億年の旅を体験することで、魅力にあふれた物理学の世界をかいま見てもらうことを目的としています。本展示をとおして、宇宙137億年の歴史に思いを馳せ、人間と地球社会が宇宙の一部であることを理解し、科学の世界に興味をもっていただくきっかけとなれば幸いです。

